

コンテナヤスユニット

- 連続給油用の抵抗式分配器
- 分類番号1~5で流量増減
- 接続形状により3タイプ



抵抗式システムのうち連続給油用、グリース給油用の分配器で必要給油量を更に確実に給油箇所へ送るために、デスターユニに接続して分配したり、各給油箇所へ単体でセットして使用します。

接続形状によりCSS形、CST形、CTT形の3タイプがあり、それぞれに流量増減の分類番号が5種類あります。番号が増えるごとに流量は約2倍の比率で増加が保たれますので流量の任意選択や調整が行えます。

容積式ポンプ(脱圧機構付)には使用しないで下さい。

● 形式記号説明

CST 3

● 基本形式(接続形状)

CSS	M8×1.0-M8×1.0
CST	M8×1.0-R $\frac{1}{8}$
CTT	R $\frac{1}{8}$ -R $\frac{1}{8}$

● 分類番号

1	流量比[1.2]	少 ↑ 油量 ↓ 多
2	流量比[2.5]	
3	流量比[5]	
4	流量比[10]	
5	流量比[20]	

★形式と分類番号は本体上に刻印されています。

★流れ方向矢印も刻印されています。

● 仕様

形式	接続口径		分類番号	流量比	常用使用圧力 MPa	推奨粘度 mm ² /s	使用配管部品	
	IN	OUT					IN	OUT
CSS形	M8×1.0 ($\frac{5}{16}$ -24NF)	M8×1.0 ($\frac{5}{16}$ -24NF)	1	1.2	0.15~2 [1.5~20kgf/cm ²]	20~500	PAN4 (PAN4H)	PAN4 (PAN4H)
			2	2.5				PAN4 (PAN4H)
CST形	M8×1.0 ($\frac{5}{16}$ -24NF)	R $\frac{1}{8}$ (NPT $\frac{1}{8}$)	3	5.0				※
			4	10.0				※
CTT形	R $\frac{1}{8}$ (NPT $\frac{1}{8}$)	R $\frac{1}{8}$ (NPT $\frac{1}{8}$)	5	20.0				※

★流量は分類番号1を基準に番号が増えるごとに倍々の比率となります。

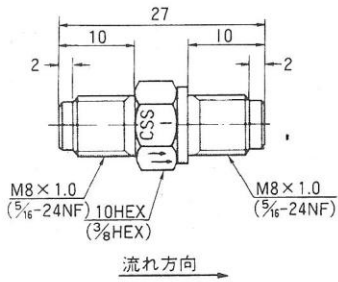
★接続口径がインチサイズのものもあります。()寸法です。

形式記号は分類番号の後にHがつきます。例：CSTIH

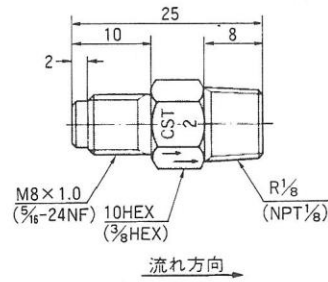
★使用配管部品欄※印はRc $\frac{1}{8}$ 、Rp $\frac{1}{8}$ に接続できるものであればすべて可能です。

★グリース用に使用する場合はCSS形を使用して下さい。

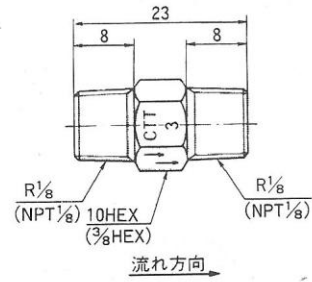
CSS形



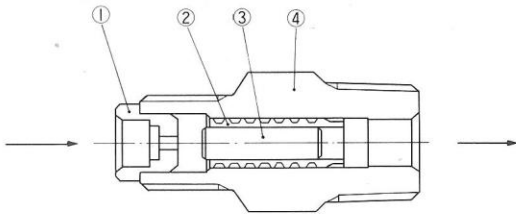
CST形



CTT形



● 作動説明



- ① プッシュ……………乱圧を除去し、流体速度を安定させます。
- ② 調整ネジ……………外側がネジ状となっておりこの溝を油が流れます。5種類あり、これが流量比を作りだします。
- ③ テーパーピン…調整ネジを固定します。
- ④ 本体……………ボディ内と調整ネジのクリアランスを油がラセン状に流れます。

● 配管上の注意

- コンテナヤスユニットは油の流入部と流出部とも雄ネジになっており、取付けの際には必ず矢印の流れ方向「→」印を確認して下さい。特にCTT形・CSS形は両ネジが同一ですので、一層の注意をして下さい。
- 給油箇所へのユニットの取付けは、どのような接合角度でも可能です。
- 連続に近い状態で長期間ユニットを使用していると、流量が減少することがあります。この場合、パイプ接合部の油漏れがないかあるいはフィルターの目詰りがないかを調べて下さい。
- 目詰り防止のため、ラインフィルターの併用をお奨めします。
- 振動部や摺動面に直接に固定するような場合、ネジのゆるみなどを防止するために、シーラ剤の併用をお奨めします。
- 取付けにあたっては、取付け後に点検の容易な場所を選定する訳ですが、狭部に取付けるような場合、配管パイプに無理のない方法を選定して下さい。

● 圧力—流量曲線

- 供試油 FBK-32タービン油
- 供試油温 36℃

